

令和 7 年度取組状況報告

施 策 4 ハード・ソフト両面からのユニバーサルデザインの
まちづくりを進める
取組項目 2 誰もが社会参加しやすいまちをつくる

[事業番号 34] やさしいまちづくりを担う人材育成の推進

1 バリアフリーに携わる技術者対象研修の開催

(1) 事業内容

利用者のニーズや整備基準のほか、ユニバーサルデザインの始点からの配慮についての理解を深められるよう、設計や施工等に携わる事業者向け研修を実施する。

区職員に対して、バリアフリーへの理解を深め、必要な知識や技術を習得するため、職員向け研修を実施する。

(2) 令和 10 年度末目標

- ・バリアフリーに携わる技術者対象研修の開催 32 回（累計）
- ・合理的配慮の理解促進

(3) 令和 7 年度の取組

- ・事業者向け研修の開催 2 回
- ・職員向け研修の開催 1 回

	研 修	内 容
1	民間事業者向け研修 (基礎編)	・ユニバーサルデザインと合理的配慮（講演） ・視覚障害や聴覚障害のある方、子育て中の方等からのお話 ・当事者の方の日常の一部を体験 ・グループワーク
2	民間事業者向け研修 (応用編)	・バリアフリー改修の考え方とポイント ・事例紹介、店舗見学
3	区職員向け研修	・ユニバーサルデザインとバリアフリーの基礎知識 ・車いす使用者に配慮した整備のポイント ・車いす使用者からのお話・質疑応答 ・車いす体験（傾斜路、通路、トイレ等）

(4) 受講後のアンケート結果（自由意見。一部抜粋）

① 民間事業者向け研修（基礎編）

- ・これまで見ていなかった視点で物事を見ることができ、たいへんよかった。
- ・車いす使用者と一緒に became 際に、どんな声かけや対応がよいのか、実際のエレベーターを使って体験した。何をどのようにするのが良いのか学べて、とても良い機会となった。

② 民間事業者向け研修（応用編）

- ・バリアフリーのポイントがわかって良かった。
- ・実店舗の見学が、勉強になった。
- ・バリアフリーについて既に知見が凝縮された指針があること、それに沿った改修なども支援体制があることを知ることができた。

③ 区職員向け研修

- ・講義、体験、当事者講師と、色々な視点から話を聞き体験することでの気づきが多かった。
- ・法令等で定められている仕様と当事者の感じることは必ずしも一致するとは限らないと感じた。

(5) 令和8年度の実組（予定）

- ・区民・事業者・施工者向け研修（2回開催）
- ・職員向け研修の実施（1回開催）

2 その他の取組

つながるカレッジ（福祉分野）

「地域福祉を担う人材の育成」と「育成した人材を活かす仕組みづくり」を目標に、地域福祉を学ぶ場として講座を開催。

令和7年度受講者数	講座内容
23人	・福祉に関わる区の施策（高齢・障害・児童等） ・手輪でのコミュニケーション ・終末期の生活 など

※講座以外に福祉施設等の見学や児童福祉、高齢福祉等の活動を行うボランティア団体が出展するマッチングイベントへの参加の回あり

令和7年実施済

令和7年度事業者向けユニバーサルデザイン研修（基礎編）

ユニバーサルデザイン講座

みんなにやさしい お店の環境づくり・工夫・配慮

参加費
無料

10月11日(土)
13:00 ~ 16:20
(開場 12:40 ~)



だれもが自分らしく出かけられる“まち”にするためにできることは？

専門家による「ユニバーサルデザイン」のお話やゲストスピーカーの体験談、意見交換を通して、みなさんと考えます。

会場 ● 練馬区役所 アトリウム地下多目的会議室
(西武池袋線・有楽町線 練馬駅 西口から徒歩5分)

定員：30名(先着順) 申込期限：10月6日(月)

申込方法：電話・FAX・ホームページから

※くわしくは裏面へ→

情報保障あります

申込は9月26日(金)まで

プログラム

講演 / ユニバーサルデザインと合理的配慮

講師 川内 美彦 さん
東洋大学人間科学総合研究所
客員研究員



こんな方に
おすすめ

- ・ユニバーサルデザインやバリアフリーに関心のある方
- ・設計や施工に関わる方
- ・店舗経営者の方... など

ゲストトーク・体験 / 日常生活と外出について

視覚障害や聴覚障害のある方、子育て中の方、それぞれの立場からお話いただきます。
また、用具などを使って当事者の方の日常の一部を体験します。

意見交換 /

グループにわかれて「ふだんの買い物」をテーマに話し合い、だれもが安心して利用できるお店の環境や工夫、配慮について考えます。

ゲストスピーカー

聴覚障害について

松本 江理 さん

日本聴導犬パートナーの会 代表



視覚障害について

加藤 満裕美 さん

練馬区視覚障害者福祉協会



多胎児の子育てについて

山本 萌 さん

練馬区双子サークル TWINS RAPONY



ユニバーサルデザインとは

すべての人が利用しやすい環境や建物、製品、サービスなどのデザインを目指す考え方のこと。モノや建築物などの整備だけでなく、ちょっとした思いやりや心づかいでも実践することができます。(練馬区地域福祉計画より)

主催：練馬区 建築課 福祉のまちづくり係

運営／申込・問合せ先：(公財)練馬区環境まちづくり公社みどりのまちづくりセンター

店舗の実例から学ぶ バリアフリー改修の 工夫とポイント

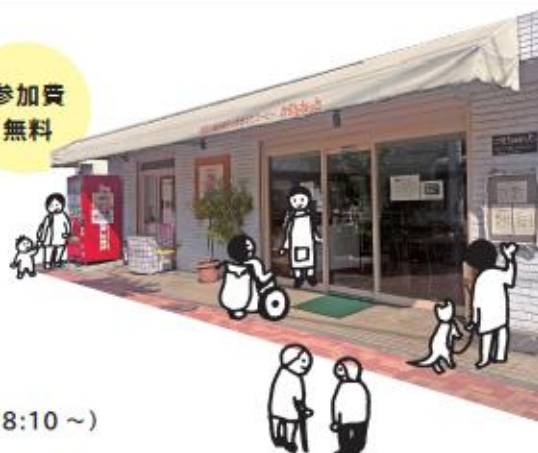
11月18日(火)
18:30 ~ 20:30 (開場 18:10 ~)

小規模店舗におけるバリアフリー改修の工夫
やポイントについて学び、実際の改修事例店
舗を見学することで理解を深めます。

こんな方に
おすすめ

・ 設計・施工等に関わる事業者の方
・ 店舗運営に関わっている方... など

参加費
無料



会場 ● 練馬文化センター 集会室（3 階）
練馬駅北口から徒歩 1 分（練馬 1-17-37）

定員：20 名（抽選） 申込期限：11 月 10 日（月）

申込方法：電話・FAX・ホームページから
※くわしくは裏面へ→

情報保障あります 申込は 11 月 4 日（火）まで

プログラム

Ⅰ 座学 / バリアフリー改修の考え方とポイント

講師 植田 瑞昌 氏

日本大学理工学部まちづくり工学科 助教

Ⅱ 事例紹介 /

実際に改修、新築された店舗の設計・施工事
例をご紹介しながら、バリアフリー整備につ
いて学びます。

ゲスト 矢吹 一夫 氏

社会福祉法人 花水木の会 顧問

保科 章 氏

保科章建築設計室 一級建築士事務所

Ⅲ 店舗見学 / 手作り餃子 福

講座会場から移動して、実際の店舗を見学させ
ていただきます。

※雨天時は講座会場での座学になる場合があります

Ⅳ 制度紹介 /

練馬区福祉のまちづくり整備助成制度のご紹介
練馬区建築課福祉のまちづくり係

事例紹介① ★見学先★



手作り餃子 福

焼き菓子を製造・販売し
ていた店を、手作り餃子
を食べられる店に改修。
「地域の人々が気軽に集え
る場所」をコンセプトに、
気兼ねなく安心してすごせ
る空間が実現しています。

事例紹介②

HERB AND...

店舗を併設した福祉作業
所として、ハーブティーを
製造・販売しています。平
成 24 年に新築され、練
馬区福祉のまちづくり推進
条例における整備水準証の
交付を受けています。



主催：練馬区 建築課 福祉のまちづくり係

運営／申込・問合せ先：（公財）練馬区環境まちづくり公社 みどりのまちづくりセンター